

ナカラ視察ツアー

在モザンビーク日本国大使館から弊社への委託事業として、2026年3月25日に開催される「ナカラ回廊開発会議」の会議終了後に、弊社主催にて「ナカラ視察ツアー」を下記要領で実施いたします。

モザンビークのナカラ回廊は、豊富な鉱物資源、農業ポテンシャル、国際回廊、ナカラの深水港を背景に、アフリカ有数の成長市場として注目を集めています。「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の西南端に位置するナカラは、モザンビーク北部のLNG開発や鉱物資源開発の物流拠点として、また、肥沃で水資源に恵まれた農産品加工の拠点として成長が見込まれています。リスクのある中東沖やソマリア沖を通過せずに、アジア市場にアクセスできるナカラは、成長が見込まれるアフリカ市場へのゲートウェイとして期待されます。

1. 主催： Manaky 社
2. 協力（予定）： 投資貿易促進庁（APIEX）、鉄道港湾公社（CFM）
3. 実施期間：2026年3月26日（木）～27日（金）＊現地集合、現地解散
4. 訪問地： ナンプラ、ナカラ
5. 参加対象：日本企業、日系企業のほか、在日本モザンビーク関心企業
6. 募集人数：30名（先着順）
7. 参加申込・お問合せ先：

ご参加する日本企業は、「ナカラ回廊開発会議」の参加フォーム

(<https://forms.cloud.microsoft/r/OYRFHL95Fv>)の「14.ナカラ視察ツアー（オプション）」において、参加を希望するを選択していただくか、Manaky 社宛に（E-mail: info@manakymz.com）ご連絡ください。

8. 日程案：別紙参照

9. 注意事項

・本視察ツアーは、現地集合・現地解散型です。往復航空券、海外旅行保険等をご自身でご手配・ご負担ください。尚、3月26日（木）TM190便（6:00 マプト → 8:10 ナカラ）及び3月27日（金）TM163便（14:15 ナカラ → 16:40 マプト）は座席数に限りがございます。同便をご利用予定の方で、ご自身でのご手配が困難な場合は、Manaky 社までご相談ください。

・視察ツアー催行上の都合から、正式行程中のモザンビーク国内での車両移動につきましては、専用車を手配いたします。

・ナカラでの宿泊先に関して、視察ツアー催行上の都合から、原則として推奨のホテルにご宿泊いただきます。(1泊シングル朝食付き 12,000円程度)。宿泊料及び雑費は、ご自身で宿泊時にホテルへ直接払いをお願いします。

・ご参加にあたり、現地における車両借上費、通訳兼同行経費は、参加人数にて頭割りの上、全ての方にご負担いただきます。ホテル手配・車両借上手配については、原則として、手数料(10%)をご負担いただきます。レセプションは、各人参加費(2,500円程度)をご負担いただきます。ビジネスセミナー開催費・その他は、主催者が負担します。お支払いは、日本の銀行口座もしくはモザンビーク口座口座への後払いとなります。

・天災地変、戦乱、暴動等の事由により、本視察ツアーの実施が困難となった場合、視察ツアーを中止する可能性があります。上記記載の事由等により、視察ツアーが中止された場合、申込者ご自身で手配された航空券などのキャンセル料その他の経費・損害を主催者が負担することはできませんのでご了承ください。

・また、視察ツアー実施中、参加者の被った被害に対して、一切の責任を負いかねます。万が一の損害に備え、海外旅行保険等に任意でご加入いただくことをお勧めします。

・在モザンビーク日本大使館からは「たびレジ」

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>)の登録を皆様に周知するようにとのことでしたので、ご参加の皆様は登録をお願いいたします。

ナカラ視察ツアー 行程案 (予定)

日付		行程案
3月26日 (木)	午前	6:00 マプト発 (TM190) 8:10 ナンプラ着、ナカラへ移動 途中、カシュー加工工場もしくは農園を視察 (予定) 11:30 ナカラ到着 ホテル・レストランにて各自昼食
	午後	13:00 ホテル出発 13:30 石炭ターミナル視察 14:45 石炭ターミナル出発 15:30 経済特区内の工場視察 (2件程度) 17:00 ビジネスセミナー (ナカラ港、工業団地計画、投資機会等)
	夜	19:00 地元企業を交えたレセプション
3月27日 (金)	午前	8:00 ホテル出発 8:15 ナカラ港及び周辺施設を視察 10:30 JICA 支援の産業人材育成学校の視察 11:30 ナカラ空港到着、ナカラ空港視察
	午後	12:15 チェックイン 12:45 空港内で各自昼食 14:15 ナカラ出発 (TM163) 16:40 マプト到着